

活動内容	〈題〉 「歩き方講座」 『面倒なことをやって、歪み矯正のための歩き方を身につけよう』
	学級名 <u>家庭教育学級</u>
	学級担当者 <u>PTA 教養部</u>

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 PTA会員のうち参加を希望するもの
- ・ 学級の運営組織 PTA教養部 (各学年より1名ずつ選出)
- ・ 学習のねらい、重点 PTA会員の研修及び家庭教育の充実

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	令和5年 10月 21日 (土)	「歩き方教室」	歩き方指導員 瀬川 ひろみ 氏	16世帯及び教職員 計40名
		内 容 足のアーチの崩れ予防、まっすぐな足の骨、バランスの取れた筋肉のつき方になるための歩き方や靴の履き方を身につける。	感 想 等 足に合った靴選びのポイントや歩く時の足のつき方など、実際に歩いてみながら教えていただきました。歩き方によって姿勢が悪くなったり認知症につながったりすること、子どもたちにとっては成長にも影響があることなど、貴重な話を聞くことができました。参加された方々には、ぜひ、家族や周りの方々にも広げていただき、普段の生活の中で継続していただきたいと思います。	
2	日 時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果

- ・ 土曜日の午前中、総務部主催の親子環境整備作業と同日開催した。会員からは概ね好評であった。
- ・ 活動の様子をマチコミで配信して共有した。

(2) 今後の課題

- ・ 会員にとって効果的・効率的な活動の在り方についての検討
- ・ 参加者にとって魅力的な活動の企画運営の進め方

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

- ・ 会員数減少に伴うPTA活動の再検討 (組織、活動内容、予算規模 等)